

## 留学生の声

塾内在籍校・学年(派遣時)	女子高等学校 3年
留学先校名	Phillips Exeter Academy
留学期間	2019年 9月から 2020年 6月まで

### 留学を振り返って

期待をはるかに超える充実した生活を過ごせました。毎日必死で勉強をしつつ、授業で仲良くなった友達や同じ寮の友達とリラックスする時間も作ることができ、オンオフがきちんとできた留学生活でした。

留学先の1番良かった点は寮生活です。Seniors/PGs(高校3、及び4年生)が4人、Uppers(高校2年生)が3人、Lowers(高校1年生)が2人、計9人という小さな寮だったので、様々な学年の人たちと親密になれました。1人部屋だったので、自分だけの時間を過ごせることがストレス解消になりました。ボーディングスクールでは常に先生方やクラスメイト、友達と交流しているので、1人の時間は貴重でした。毎週水曜日の午後10時から、ドームミーティングがありました。その時間では‘Rose, Bud, and Thorn’

(Rose=1週間で起きた1番嬉しかったこと, Bud=来週以降楽しみにしていること, Thorn=今週起きた悲しかった・辛かったこと)を共有するというエクササイズを寮に住んでいる9人に加えドームヘッドの先生1人と、on dutyの先生1人の計11人で行いました。お互いの嬉しかったことも大変なことも素直に共有できる空間があったからこそ寮内での生徒同士、及び生徒と先生間の信頼関係が築けたと思います。寮内にはキッチンと冷蔵庫も付いていて、各々の食べたいものをいつでも作れました。メキシコ系アメリカ人の友達をよく tamales や quesedilla を生地から作っていて、出来立てを食べさせてくれました。他国の料理を一から作っているのを間近で見て、食べられることは、世界各国にルーツを持つ生徒が集まる学校の寮に住んでいるからこそ体験できたことだと実感しました。

### 課外活動は何をしていましたか？

クラブ：

・The Exonian Business Board 秋・冬学期

校内新聞の経営などを管理する部署です。週2回集まり、新聞に掲載する広告の作成、購読者の対応、金銭面の管理をしています。私は購読者の対応を主にしていて、国内外の購読者からのメールを担当していました。

・Business Club 通年

ビジネス系の話題を幅広く学べるクラブです。週1回集まり、事前に部長が資料を送ってくれているビジネスに関連するトピックをディスカッションをしたり、ビジネス関連のYouTubeをみんなで見て、疑問に思ったことを話し合ったりしました。冬にはIT企業訪問が企画され、春には全国大会も開かれるビジネステストが開催されるはずでしたが、コロナの影響で中止となりました。

・Launch Club 通年

新しい会社を作るための基礎知識、企業を作るためのアイデア作成などを学べるクラブです。週1回集まり、生徒が作ったプレゼンを見ながら基礎知識を学び、グループに分かれてアイデア交換をします。春には自分たちのアイデアで大会に出ることもできます。今年はコロナの影響で大会に出場できませんでした。

・JAS(Japan America Society) 通年

日本にルーツを持っている生徒、日本が好きで生徒が集まり、毎週火曜日に夜ご飯を一緒に食べます。2、3ヶ月に一度日本食を作り、食べたい人達を呼び全員でご飯を食べます。今年はお好み焼きやたこ焼き、お寿司パーティーを行いました。

ボランティア

・MSS Classroom Helping 秋・冬学期

週に1回、近隣の小学校で勉強を教えたり、休み時間一緒に遊ぶお手伝いです。

・ESSO Cross Roads House Meal Serving 秋・冬学期

不定期開催。ホームレスに一時的に住まいを提供する場所で夜ご飯をサーブしました。

**授業について**

Exeter といえば Harkness (ハークネス) 形式の授業です。生徒の数は 6 人から 12 人まで、科目によって変わります。生徒と先生が 1 つのテーブルを囲み、生徒達が 50 分間意見を交わし合うことが授業です。話し合う内容は、事前に渡されているリーディングの中から生徒自身が気になったこと、クラスメイトの意見を聞き理解を深めたいことなどを聞きます。授業中は、クラスメイトの意見に賛成や反対をしたり、新たな疑問を問いかけてたりします。数学や経済学ではノートを取りましたが、他の科目ではノートを取ることもありませんでした。ハークネスの授業では、授業を始める一言目を言うのが 1 番難しいと個人的に思います。先生が一言目を言うことはほぼありません。生徒が切り出すのをじっと待ってくれます。先生は生徒が難しい話題で行き詰まった時、答えが新しいディスカッションの糸口となる質問を投げかけてくれたり、新しい視点からの意見を述べてくれます。先生は何かを教える、と言うよりかは生徒たちが自力でディスカッションを進められるだけ進めるのを見守り、つまづいた時に手を差し伸べてくれる存在です。生徒は発言する際、手は上げず、自分が話し始めて良いと思うタイミングを見計らって意見を述べます。なので、ハークネスには聞く力が求められます。生徒 1 人がずっと話していても授業になりません。テーブルに座っている全ての生徒が周りの意見をよく聞き、その場で解釈し、自分の意見をまとめ、発言する、と言う作業が出来ていないと質の良い授業が成り立ちません。瞬時にこの作業を行わないと、次の話題にディスカッションは進んでしまうので、ハークネス特有の難しさですが、醍醐味でもあります。

- ・ US History (1 年間)

秋学期はアメリカ史に馴染みの無いインター生のみでアメリカ史を学びました。冬、及び春学期は他の生徒と同じ授業を取りました。毎授業濃いディスカッションが繰り広げられ、最初は授業中何を言えればいいか、また宿題は何をすれば良いか全く分からなかったからこそ 1 番成長できたと感じた授業でした。2 週間に 1 つ 3~4 ページほどのペーパーが宿題で出され、2 週間で学んだ話題を 1 つ選び、自分の意見を述べるものでした。毎学期リサーチペーパーという 10 ページ目安の長い課題もあり、生徒全員が図書館で一次、及び二次史料を調べ続けます。Exeter の課題の中で最も恐れられているものは春学期のリサーチペーパーでした。一つ一つの事件に対して自分の考えをきちんとまとめる力と色々な視点で事件を見る力が求められたと感じます。

- ・ Math 34T, 41T (秋、冬)

新入生のみが受けられる、ハークネスで行う授業スタイルに慣れるための数学の授業でした。レベルは女子高の数 II・III と同様です。毎授業ごとに 7~8 問宿題が出され、授業前に 1 人 1、2 問ホワイトボードに解答を書き、授業中にどのようにその解答にたどり着いたかを説明します。他の解法で解いた生徒がいたらそれも発表し、各問題の最適な解法を見つけ出していきます。生徒がわからなかった場合は先生が手助けしてくれます。

**宿題について**

Exeter では毎科目最低 1 時間はかかる宿題が出されていました。宿題内容は数学以外全てリーディングです。英語の場合は本、US History は史料、経済学はテキストブックを読んでいました。ハークネスで自分の意見を発言でき、かつクラスメイトの意見について考えられるほど内容を理解していないといけないうえ、注釈を沢山つけていました。しかし、1 文ずつ完璧に理解しようとする 2 時間は平気でかかってしまうので、バランス良く時間をかける工夫をしなくてははいけませんでした。

**リモート学習について**

授業は全て Zoom で行われました。時差の関係でリアルタイムに受けられない授業も多くありましたが、先生方はそれを考慮してくださり、ディスカッションに参加出来ない代わりに他の課題を出してくれました。数学の先生は、アジア圏に住む生徒が私を含め 2 人いた為、私たちだけのために授業を現地の朝 7 時から行ってくれました。生徒一人一人が質の高い学びの場を得られるようにと沢山配慮してくれました。授業はいつも通りハークネス形式で行われましたが、画面を通してだとクラスメイトが話し出すタイミングが掴めず、発言をするかどうか戸惑うことが多くありました。変に長い沈黙も多々ありました。

**今後の派遣留学生へのアドバイス**

Just try it という心持ちで毎日を過ごしてほしいです。

留学先では自分が今までに遭遇したことがない状況やアクティビティが待っているかもしれません。

異国に 1 人で旅立ち、生活するのは簡単なことじゃありません。

だからこそ 1 人で困難を乗り越えられる力を得られる機会になると思います。

□□□□□□ 教□□□□□□ 学□□

とりあえずやってみよう。ポジティブで臨機応変に色々な状況に対応できたら、人生が変わると思います。もちろん1人で全てを乗り越え無くていいんです。周りにはサポートしてくれる人たちが沢山います。頼ることを学ぶのも人生において大切だと思います。Exeterで私は周りのサポートに何度も救われました。自分の直感に従って、少しでもやりたいことには挑戦する。今までの自分には出来なかったかもしれないけど今なら出来る！と思える状況に巡り合うかもしれません。何も恐れなくて大丈夫です。とりあえず行動してみてください。頭で考えているだけじゃ人間は成長できないと思います。行動するのが怖くなった時は思い出してください。今行動しなくていつするんだと。自分は1人じゃないと。

Just try everything. Literally everything.

以上

